

3. 平成 31 年度（今年度）調査結果のまとめ

後作物調査の対象農薬の検出状況を表 3-1～3-18 に示す。

表 3-1 今年度調査結果の概要（アゾキシストロビン）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
秋田県農業試験場	アミスター20 フロアブル (20.0%) 2000倍 600L/10a 1回	こまつな (なかまち)	施設 PBI=14日 (溶媒)	上 1.08	上 0.16 下 0.22	上 0.10 (15日後)	上 0.07 下 0.12 (29日後)	(43日後)	15
			露地 PBI=14日 (溶媒)	上 0.94	上 0.13 下 0.20	上 0.12 (15日後)	上 0.06 下 0.11 (29日後)	(43日後)	
愛知県農業総合試験場	アミスター20 フロアブル (20.0%) 1000倍 300L/10a 1回	こまつな (夏楽天)	施設:灌水 PBI=28日 (溶媒)	上 0.60	上 0.25	上 0.28 (19日後)	上 0.18 (36日後)	<0.01 (64日後)	15
			露地:乾燥 PBI=28日 (溶媒)	上 0.48	上 0.22	上 0.18 (19日後)	上 0.20 (36日後)	<0.01 (64日後)	
			施設:灌水 PBI=28日 (水)	上 0.14	上 0.05	上 0.02 (19日後)	上 0.02 (36日後)	—	
			露地:乾燥 PBI=28日 (水)	上 0.12	上 0.05	上 0.02 (19日後)	上 0.02 (36日後)	—	
大阪府立環境農林水産総合研究所	アミスター20 フロアブル (20.0%) 1000倍 300L/10a 1回	こまつな (わかみ)	施設 PBI=16日 (溶媒)	上 1.05	上 0.23 下 <0.01	上 0.30 下 0.06 (13日後)	上 0.15 下 <0.01 (42日後)	<0.01 (58日後)	15
			露地 PBI=16日 (溶媒)	上 1.26	上 0.20 下 0.04	上 0.28 下 0.12 (13日後)	上 0.19 下 <0.01 (42日後)	<0.01 (58日後)	
			施設 PBI=16日 (水)	—	上 0.05 下 <0.01	上 0.06 下 0.01 (13日後)	上 0.03 下 <0.01 (42日後)	—	
			露地 PBI=16日 (水)	—	上 0.04 下 <0.01	上 0.06 下 0.03 (13日後)	上 0.04 下 <0.01 (42日後)	—	

土壌濃度は、上：上層(0～10cm)、下：下層(10～20cm)を示す。

表 3-2 今年度調査結果の概要（アミスルブロム）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
山口県農林総合技術センター	オラクル顆粒 水和剤 (50.0%) 300g、300L/10a 1回	こまつな (夏楽天)	施設：灌水 PBI=15日 (溶媒)	上 1.61	上 0.54 下 0.27	上 0.52 (15日後)	上 0.51 下 0.40 (30日後)	<0.01 (45日後)	15
			露地：乾燥 PBI=15日 (溶媒)	上 1.70	上 0.50 下 0.28	上 0.44 (15日後)	上 0.46 下 0.28 (30日後)	<0.01 (45日後)	
			施設：灌水 PBI=15日 (水)	上 0.02	上 0.01 下 <0.01	上 <0.01 (15日後)	上 <0.01 下 <0.01 (30日後)	—	
			露地：乾燥 PBI=15日 (水)	上 0.02	上 0.01 下 <0.01	上 <0.01 (15日後)	上 <0.01 下 <0.01 (30日後)	—	
香川県農業試験場	オラクル粉剤 (0.5%) 60kg/10a 1回	こまつな (楽天)	施設：灌水 PBI=30日 (溶媒)	上 6.33	上 1.69 下 0.05	上 1.26 (14日後)	上 4.40 (33日後)	<0.01 (63日後)	15
			露地：乾燥 PBI=30日 (溶媒)	上 9.99	上 3.25 下 0.84	上 1.46 (14日後)	上 1.03 (33日後)	<0.01 (63日後)	
			施設：灌水 PBI=30日 (水)	上 0.06	上 0.01 下 <0.01	上 0.02 (14日後)	上 0.04 (33日後)	—	
			露地：乾燥 PBI=30日 (水)	上 0.07	上 0.03 下 0.01	上 0.01 (14日後)	上 0.01 (33日後)	—	

土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。

表 3-3 今年度調査結果の概要（イプロジオン）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
長野県農業試験場	ロブラール水和剤 (50.0%) 500倍 300L/10a 1回	ほうれんそう (日本ほうれん そう)	施設 PBI=29日 (溶媒)	上 2.06	上 0.50 下 1.14	上 0.50 (15日後)	上 0.35 下 0.61 (36日後)	0.02 (65日後)	5
			露地 PBI=29日 (溶媒)	上 1.70	上 0.15 下 0.12	上 0.10 (15日後)	上 0.07 下 0.08 (36日後)	<0.02 (65日後)	

土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。

表 3-4 今年度調査結果の概要（イミダクロプリド）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度 (mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区 PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後日 数)	収穫時 (播種後 日数)		
大阪府立環 境農林水産 総合研究所	アドマイヤー フロアブル (20%) 2000倍、300L/10a 1回	こまつな (わかみ)	施設 PBI=16日 (溶媒)	上 0.48	上 0.10 下 0.03	上 0.09 下 0.02 (13日後)	上 0.06 下 <0.01 (42日後)	0.02 (58日後)	5
			露地 PBI=16日 (溶媒)	上 0.55	上 0.14 下 <0.01	上 0.18 下 0.08 (13日後)	上 0.11 下 <0.01 (42日後)	0.02 (58日後)	
			施設 PBI=16日 (水)	—	上 0.06 下 <0.01	上 0.10 下 0.03 (13日後)	上 0.05 下 <0.01 (42日後)	—	
			露地 PBI=16日 (水)	—	上 0.08 下 0.02	上 0.10 下 0.05 (13日後)	上 0.07 下 <0.01 (42日後)	—	
高知県農業 技術センタ ー	アドマイヤー フロアブル (20%) 1000倍、300L/10a の2倍量 1回	こまつな (よかつた 菜)	施設：灌水 PBI=21日 (溶媒)	上 0.61	上 0.20	上 0.14 (13日後)	上 0.06 (37日後)	0.06 (58日後)	5
			施設：乾燥 PBI=21日 (溶媒)	上 0.69	上 0.29	上 0.26 (13日後)	上 0.20 (37日後)	0.12 (58日後)	
			施設：灌水 PBI=21日 (水)	上 0.70	上 0.20 下 0.08	上 0.15 (13日後)	上 0.07 (37日後)	—	
			施設：乾燥 PBI=21日 (水)	上 0.76	上 0.36 下 0.05	上 0.30 (13日後)	上 0.23 (37日後)	—	

—土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。

表 3-5 今年度調査結果の概要（クロチアニジン）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度 (mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
栃木県農業試験場	ダントツ水溶剤 (16.0%) 2000倍 300L/10a の2倍量 1回	ほうれんそう (ミラージュ)	施設：灌水 PBI=14日 (溶媒)	上 0.31	上 0.10 下 0.14	上 0.07 下 0.06 (15日後)	上 0.04 下 0.02 (54日後)	<0.01 (68日後)	40
			施設：乾燥 PBI=14日 (溶媒)	上 0.30	上 0.08 下 0.07	上 0.04 下 0.04 (15日後)	上 0.04 下 0.04 (54日後)	<0.01 (68日後)	
愛知県農業総合試験場	ダントツ水溶剤 (16.0%) 1000倍 300L/10a 1回	こまつな (夏楽天)	施設：灌水 PBI=28日 (溶媒)	上 0.46	上 0.19 下 0.10	上 0.16 (19日後)	上 0.11 下 0.07 (36日後)	0.02 (64日後)	10
			露地：乾燥 PBI=28日 (溶媒)	上 0.43	上 0.26 下 0.14	上 0.14 (19日後)	上 0.14 下 0.08 (36日後)	0.02 (64日後)	
			施設：灌水 PBI=28日 (水)	上 0.33	上 0.12	上 0.05 (19日後)	上 0.06 (36日後)	—	
			露地：乾燥 PBI=28日 (水)	上 0.29	上 0.17	上 0.05 (19日後)	上 0.08 (36日後)	—	
山口県農林総合技術センター	ダントツ水溶剤 (16.0%) 1000倍 300L/10a 1回	こまつな (夏楽天)	施設：灌水 PBI=15日 (溶媒)	上 0.54	上 0.20 下 0.10	上 0.17 (15日後)	上 0.16 下 0.12 (30日後)	0.06 (45日後)	10
			施設：乾燥 PBI=15日 (溶媒)	上 0.55	上 0.26 下 0.14	上 0.14 (15日後)	上 0.18 下 0.12 (30日後)	0.07 (45日後)	
			施設：灌水 PBI=15日 (水)	上 0.46	上 0.16 下 0.08	上 0.10 (15日後)	上 0.12 下 0.08 (30日後)	—	
			施設：乾燥 PBI=15日 (水)	上 0.46	上 0.18 下 0.10	上 0.12 (15日後)	上 0.11 下 0.08 (30日後)	—	

土壌濃度は、上：上層(0～10cm)、下：下層(10～20cm)を示す。

表 3-6 今年度調査結果の概要（クロラントラニプロール）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
栃木県農業試験場	プレバソンフロアブル 5 (5.0%) 1000倍 300L/10a 1回	ほうれんそう (ミラージュ)	施設：灌水 PBI=14日 (溶媒)	上 0.22	上 0.09 下 0.06	上 0.06 下 0.05 (15日後)	上 0.04 下 0.04 (54日後)	<0.01 (68日後)	20
			施設：乾燥 PBI=14日 (溶媒)	上 0.20	上 0.08 下 0.06	上 0.06 下 0.04 (15日後)	上 0.04 下 0.03 (54日後)	<0.01 (68日後)	

土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。

表 3-7 今年度調査結果の概要（クロルフェナピル）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
秋田県農業試験場	コテツフロアブル (10.0%) 2000倍 300L/10a 1回	こまつな (なかまち)	施設 PBI=14日 (溶媒)	上 0.34	上 0.06 下 0.08	上 0.04 (15日後)	上 0.04 下 0.08 (29日後)	(43日後)	5
			露地 PBI=14日 (溶媒)	上 0.30	上 0.04 下 0.08	上 0.04 (15日後)	上 0.03 下 0.06 (29日後)	(43日後)	
長野県農業試験場	コテツフロアブル (10.0%) 1000倍 300L/10a 1回	ほうれんそう (日本ほうれん そう)	施設 PBI=29日 (溶媒)	上 0.36	上 0.16 下 0.15	上 0.20 (15日後)	上 0.09 下 0.12 (36日後)	<0.01 (65日後)	3
			露地 PBI=29日 (溶媒)	上 0.26	上 0.18 下 0.11	上 0.11 (15日後)	上 0.07 下 0.06 (36日後)	<0.01 (65日後)	

土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。

表 3-8 今年度調査結果の概要（クロルフルアズロン）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
高知県農業技術センター所	アタブロン乳剤 (5%) 1000倍 300L/10a 1回	こまつな (よかった菜)	施設：灌水 PBI=21日 (溶媒)	上 0.08	上<0.01	上 0.01 (13日後)	上<0.01 (37日後)	<0.01 (58日後)	0.01
			施設：乾燥 PBI=21日 (溶媒)	上 0.08	上<0.01	上<0.01 (13日後)	上 0.01 (37日後)	<0.01 (58日後)	
			施設：灌水 PBI=21日 (水)	上 0.12	上<0.01 下<0.01	上 0.02 (13日後)	上<0.01 (37日後)	—	
			施設：乾燥 PBI=21日 (水)	上 0.12	上<0.01 下<0.01	上 0.01 (13日後)	上 0.01 (37日後)	—	

土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。

表 3-9 今年度調査結果の概要（ジノテフラン）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
徳島県立農林 水産総合技術 支援センター	スタークル顆粒 水溶剤(20.0%) 1000倍 300L/10a 1回	こまつな (よかつた菜)	施設 PBI=28日 (溶媒)	上 0.39 下<0.01	上 0.07 下<0.01	上 0.06 下<0.01 (14日後)	上 0.06 下<0.01 (48日後)	0.39 (76日後)	10
			露地 PBI=28日 (溶媒)	上 0.32 下<0.01	上 0.04 下 0.02	上 0.02 下 0.03 (14日後)	上<0.01 下<0.01 (43日後)	0.08 (71日後)	
			施設 PBI=28日 (水)	上 0.46 下 0.01	上 0.07 下<0.01	上 0.16 下<0.01 (14日後)	上 0.04 下<0.01 (48日後)	—	
			露地 PBI=28日 (水)	上 0.36 下<0.01	上 0.06 下 0.04	上 0.04 下 0.08 (14日後)	上<0.01 下<0.01 (43日後)	—	

土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。

表 3-10 今年度調査結果の概要（ピメトロジン）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
兵庫県立農林 水産技術総合 センター	チェス顆粒水和 剤(50%) 2500倍 300L/10a 1回	こまつな (ひとみ)	施設 PBI=25日 (溶媒)	上 0.32	上 0.08 下<0.01	上 0.08 (12日後)	上 0.12 下 0.02 (24日後)	<0.01 (49日後)	0.3
			露地 PBI=25日 (溶媒)	上 0.24	上 0.08 下 0.02	上 0.10 (12日後)	上 0.10 下<0.01 (24日後)	<0.01 (49日後)	
			施設 PBI=25日 (水)	上<0.01	上<0.01 下<0.01	上<0.01 (12日後)	上<0.01 下<0.01 (24日後)	—	
			露地 PBI=25日 (水)	上<0.01	上<0.01 下<0.01	上<0.01 (12日後)	上<0.01 下<0.01 (24日後)	—	

土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。

表 3-11 今年度調査結果の概要（ピリダリル）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
愛知県農業総合試験場	プレオフロアブル (10%) 1000倍 300L/10a 1回	こまつな (夏楽天)	施設：灌水 PBI=28日 (溶媒)	上 0.65	上 0.32 下 0.14	上 0.22 (19日後)	上 0.17 下 0.09 (36日後)	<0.01 (64日後)	15
			露地：乾燥 PBI=28日 (溶媒)	上 0.60	上 0.22 下 0.12	上 0.12 (19日後)	上 0.17 下 0.07 (36日後)	<0.01 (64日後)	
			施設：灌水 PBI=28日 (水)	上<0.01	上<0.01	上<0.01 (19日後)	上<0.01 (36日後)	—	
			露地：乾燥 PBI=28日 (水)	上<0.01	上<0.01	上<0.01 (19日後)	上<0.01 (36日後)	—	
兵庫県立農林水産技術総合センター	プレオフロアブル (10%) 500倍 300L/10a 1回	こまつな (ひとみ)	施設 PBI=25日 (溶媒)	上 0.72	上 0.34 下 0.02	上 0.26 (12日後)	上 0.31 下 0.01 (24日後)	<0.01 (49日後)	15
			露地 PBI=25日 (溶媒)	上 0.51	上 0.35 下<0.01	上 0.26 (12日後)	上 0.17 下<0.01 (24日後)	<0.01 (49日後)	
			施設 PBI=25日 (水)	上<0.01	上<0.01 下<0.01	—	上<0.01 下<0.01 (24日後)	—	
			露地 PBI=25日 (水)	上<0.01	上<0.01 下<0.01	—	上<0.01 下<0.01 (24日後)	—	

土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。

表 3-12 今年度調査結果の概要（フルスルファミド）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
香川県農業総合試験場	ネビリュウ (0.3%) 30kg/10a 1回	こまつな (楽天)	施設：灌水 PBI=30日 (溶媒)	上 1.86	上 0.34 下 0.02	上 0.46 (14日後)	上 1.38 (33日後)	<0.01 (63日後)	0.1
			露地：乾燥 PBI=30日 (溶媒)	上 2.54	上 0.88 下 0.24	上 0.44 (14日後)	上 0.42 (33日後)	<0.01 (63日後)	
			施設：灌水 PBI=30日 (水)	上 0.14	上 0.02 下<0.02	上 0.04 (14日後)	上 0.10 (33日後)	—	
			露地：乾燥 PBI=30日 (水)	上 0.12	上 0.06 下 0.02	上 0.04 (14日後)	上 0.03 (33日後)	—	

土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。

表 3-13 今年度調査結果の概要（フルフェノクスロン）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
宮城県農業・園 芸総合研究所	カスケード乳剤 (10.0%) 1000倍、300L/10a 1回	こまつな (夏楽天)	施設：灌水 PBI=27日 (溶媒)	上 0.34	上 0.24 下 0.04	上 0.21 (14日後)	上 0.18 (22日後)	<0.01 (49日後)	10
			施設：乾燥 PBI=27日 (溶媒)	上 0.34	上 0.28 下 0.09	上 0.20 (14日後)	上 0.18 (26日後)	<0.01 (53日後)	
栃木県農業総 合試験場	カスケード乳剤 (10.0%) 2000倍、300L/10a 1回	ほうれんそう (ミラージュ)	施設：灌水 PBI=14日 (溶媒)	上 0.25	上 0.08 下 0.12	上 0.08 (15日後)	上 0.01 下 0.01 (54日後)	<0.01 (68日後)	10
			施設：乾燥 PBI=14日 (溶媒)	上 0.19	上 0.09 下 0.07	上 0.08 (15日後)	上 0.01 下 0.01 (54日後)	<0.01 (68日後)	

土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。

表 3-14 今年度調査結果の概要（フルベンジアミド）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
徳島県立農林 水産総合技術 支援センター	フェニックス顆 粒水和剤(20%) 1000倍 300L/10a 1回	こまつな (よかった菜)	施設 PBI=28日 (溶媒)	上 0.52 下 0.04	上 0.15 下 0.03	上 0.14 下 0.01 (14日後)	上 0.68 下 0.01 (48日後)	<0.01 (76日後)	20
			露地 PBI=28日 (溶媒)	上 0.49 下 0.02	上 0.08 下 0.03	上 0.08 下 0.02 (14日後)	上 0.34 下 <0.01 (43日後)	<0.01 (71日後)	
			施設 PBI=28日 (水)	上 0.52 下 0.04	上 0.15 下 0.02	上 0.14 下 0.01 (14日後)	上 0.68 下 0.01 (48日後)	—	
			露地 PBI=28日 (水)	上 0.49 下 0.02	上 0.08 下 0.03	上 0.08 下 0.02 (14日後)	上 0.34 下 <0.01 (43日後)	—	

土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。

表 3-15 今年度調査結果の概要（プロシミドン）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区 PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
兵庫県農林水 産技術総合セ ンター	スミレックス水 和剤 (50%) 500倍 300L/10a 1回	こまつな (ひとみ)	施設 PBI=25日 (溶媒)	上 3.05	上 1.54 下 0.17	上 1.34 (12日後)	上 1.32 下 0.33 (24日後)	0.28 (49日後)	0.01
			露地 PBI=25日 (溶媒)	上 2.74	上 1.98 下 0.01	上 1.72 (12日後)	上 1.16 下 0.09 (24日後)	0.42 (49日後)	
			施設 PBI=25日 (水)	上 0.50	上 0.14 下 0.02	—	上 0.21 下 0.06 (24日後)	—	
			露地 PBI=25日 (水)	上 0.38	上 0.20 下 <0.01	—	上 0.19 下 <0.01 (24日後)	—	

土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。

表 3-16 今年度調査結果の概要（プロベナゾール）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区 PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
大阪府立環境 農林水産総合 研究所	オリゼメート粒 剤 (8.0%) 800倍 300L/10a 1回	こまつな (わかみ)	施設 PBI=16日 (溶媒)	上 0.90	上 0.03 下 <0.01	上 <0.01 下 <0.01 (13日後)	上 <0.01 下 <0.01 (42日後)	<0.01 (58日後)	0.01
			露地 PBI=16日 (溶媒)	上 0.94	上 0.12 下 0.02	上 0.04 下 0.02 (13日後)	上 <0.01 下 <0.01 (42日後)	<0.01 (58日後)	
			施設 PBI=16日 (水)	—	上 0.03 下 <0.01	上 <0.01 下 <0.01 (13日後)	上 <0.01 下 <0.01 (42日後)	—	
			露地 PBI=16日 (水)	—	上 0.12 下 0.02	上 0.04 下 0.02 (13日後)	上 <0.01 下 <0.01 (42日後)	—	

土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。

表 3-17 今年度調査結果の概要（ボスカリド）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
宮城県農業・園芸総合研究所	カンタスドライフロアブル(50.0%) 500倍, 300L/10a 1回	こまつな (きよすみ)	施設: 灌水 PBI=27日 (溶媒)	上 3.81	上 1.54 下 0.10	上 1.04 (14日後)	上 1.20 (22日後)	0.14 (49日後)	40
			施設: 乾燥 PBI=27日 (溶媒)	上 3.46	上 2.13 下 0.70	上 0.82 (14日後)	上 0.92 (26日後)	0.14 (53日後)	
山口県農林総合技術センター	カンタスドライフロアブル (50.0%) 500倍, 300L/10a 1回	こまつな (夏楽天)	施設: 灌水 PBI=15日 (溶媒)	上 3.82	上 1.76 下 0.86	上 1.68 (15日後)	上 1.71 下 1.21 (30日後)	0.12 (45日後)	40
			施設: 乾燥 PBI=15日 (溶媒)	上 3.71	上 1.93 下 1.06	上 1.70 (15日後)	上 1.94 下 1.20 (30日後)	0.10 (45日後)	
			施設: 灌水 PBI=15日 (水)	上 0.77	上 0.25 下 0.18	上 0.22 (15日後)	上 0.22 下 0.17 (30日後)	—	
			施設: 乾燥 PBI=15日 (水)	上 0.66	上 0.32 下 0.19	上 0.22 (15日後)	上 0.22 下 0.17 (30日後)	—	
徳島県立農林水産総合技術支援センター	カンタスドライフロアブル (50.0%) 500倍, 300L/10a 1回	こまつな (よかった菜)	施設 PBI=28日 (溶媒)	上 1.85 下 0.02	上 0.48 下 0.01	上 0.60 下 0.02 (14日後)	上 0.74 下 0.04 (48日後)	0.19 (76日後)	40
			露地 PBI=28日 (溶媒)	上 1.74 下 0.02	上 0.22 下 <0.01	上 0.90 下 0.01 (14日後)	上 0.34 下 0.04 (43日後)	0.31 (71日後)	
			施設 PBI=28日 (水)	上 1.46 下 <0.01	上 0.40 下 0.01	上 0.24 下 <0.01 (14日後)	上 0.44 下 <0.01 (48日後)	—	
			露地 PBI=28日 (水)	上 0.76 下 <0.01	上 0.13 下 <0.01	上 0.51 下 <0.01 (14日後)	上 0.34 下 <0.01 (43日後)	—	
高知県農業技術センター	カンタスドライフロアブル (50.0%) 500倍, 300L/10a 1回	こまつな (よかった菜)	施設: 灌水 PBI=21日 (溶媒)	上 3.58	上 1.04	上 0.78 (13日後)	上 0.92 (37日後)	0.23 (58日後)	40
			施設: 乾燥 PBI=21日 (溶媒)	上 3.57	上 1.64	上 1.45 (13日後)	上 1.36 (37日後)	0.34 (58日後)	
			施設: 灌水 PBI=21日 (水)	上 3.69	上 1.20 下 0.30	上 0.80 (13日後)	上 1.00 (37日後)	—	
			施設: 乾燥 PBI=21日 (水)	上 3.73	上 1.93 下 0.24	上 1.68 (13日後)	上 1.34 (37日後)	—	

土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。

表 3-18 今年度調査結果の概要（メタラキシルM）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)				後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区PBI (抽出方法)	処理直後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後 日数)	収穫時 (播種後 日数)		
秋田県農業試験場	フオリオゴールド 水和剤(3.3%) 800倍, 1600L/10a 1回	こまつな (なかまち)	施設 PBI=14日 (溶媒)	上 1.05	上 0.28 下 0.38	上 0.12 (15日後)	上 0.06 下 0.14 (29日後)	(43日後)	1
			露地 PBI=14日 (溶媒)	上 0.87	上 0.18 下 0.26	上 0.15 (15日後)	上 0.06 下 0.13 (29日後)	(43日後)	
宮城県農業・園芸総合研究所	リドミルゴールド MZ水和剤(3.8%) 500倍, 300L/10a 1回	こまつな (きよすみ)	施設：灌水 PBI=27日 (溶媒)	上 0.12	上 0.07 下 0.01	上 0.06 (14日後)	上 0.07 (22日後)	<0.01 (49日後)	1
			施設：乾燥 PBI=27日 (溶媒)	上 0.22	上 0.10 下 0.04	上 0.07 (14日後)	上 0.06 (26日後)	<0.01 (53日後)	
長野県農業試験場	リドミルゴールド MZ水和剤(3.8%) 500倍, 300L/10a 1回	ほうれんそう (日本ほうれん そう)	施設 PBI=29日 (溶媒)	上 0.22	上 0.16 下 0.06	上 0.06 (15日後)	上 0.05 下 0.16 (36日後)	<0.01 (65日後)	2
			露地 PBI=29日 (溶媒)	上 0.19	上 0.01 下 0.01	上 0.01 (15日後)	上 0.01 下 0.01 (36日後)	<0.01 (65日後)	
香川県農業試験場	ユニフォーム粒剤 (1.0%) 9kg/10a 1回	こまつな (楽天)	施設：灌水 PBI=30日 (溶媒)	上 3.23	上 0.36 下 0.01	上 0.15 (14日後)	上 0.22 (33日後)	0.04 (63日後)	1
			露地：乾燥 PBI=30日 (溶媒)	上 3.45	上 0.67 下 0.06	上 0.41 (14日後)	上 1.02 (33日後)	0.13 (63日後)	
			施設：灌水 PBI=30日 (水)	上<0.01	上<0.01 下<0.01	上<0.01 (14日後)	上<0.01 (33日後)	—	
			露地：乾燥 PBI=30日 (水)	上<0.01	上<0.01 下<0.01	上<0.01 (14日後)	上<0.01 (33日後)	—	

土壌濃度は、上：上層(0~10cm)、下：下層(10~20cm)を示す。